

2021年5月13日

空知地区サッカー協会
協会役員 様
チーム指導者 様
傘下市町協会 様

空知地区サッカー協会
会長 武部豊樹
理事長 真保 温

新型コロナウイルス感染症に対する対応について（第10報）

新型コロナウイルスについては、道内において再び感染が拡大し、札幌市にあつては「まん延防止等重点措置」「不要不急の往来自粛」となり、また、協会内の岩見沢市においても市中感染の拡大が懸念されています。そこで、この状況下における当協会の5月31日までの対応について、下記のとおり第10報を発信します。

なお、今後も社会情勢及び北海道サッカー協会の方針により対応を変更することがあります。

記

1 各委員会の活動について

- ① 引き続き感染防止対策を徹底し、特に、札幌市への往来となる活動は回避する。
- ② 岩見沢市を会場として管外の者が往来することとなる事業は再検討する。

2 チーム活動について

- ① 3密回避、衛生管理の徹底など感染防止対策を講じて判断する。
- ② 2種から4種、女子及び大学のチームにあつては、チーム所在地の自治体、教育委員会及び選手所属の学校の指示に従うとともに父母の理解も得る。
- ③ 札幌市への往来となる任意の交流は回避する。
- ④ 札幌市以外への地域への往来及びチームとの任意の交流も、当該地域の感染状況を勘案して慎重に判断する。
- ⑤ 岩見沢市を会場とする管外チームとの交流は、慎重に判断する。

3 その他

- ① 岩見沢市の公的施設は5/31(月)まで、予約済みは除くものの札幌市からの往来による学校管理下でない任意利用、学校管理下であっても相手チームが札幌からの往来は、利用を断ることとなった。
- ② 当地区協会登録審判員は、不足状況と札幌市在住のほか札幌市を勤務先、通学先とする者も多く、また、現況の岩見沢市への往来は、本人、家族、職場のことを考慮すると慎重に対応せざるを得ないことを各委員会及びチームは承知すること。

以上